



## 新年のごあいさつ

社会福祉法人日本身体障害者団体連合会  
あべ かずひこ  
会長 阿部 一彦

穏やかな年の初めを期待していたなか、能登半島地震により尊い人命が奪われたことに哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

障害者権利条約批准から本年1月で10年を迎えます。条約批准により障害者施策の推進とともに、私たちを取り巻く社会環境も一層の促進が期待されます。また、障害者差別解消法において課題とされていた合理的配慮の提供にかかる民間事業者の努力義務については、本年4月から義務化に引き上げられたほか、国と地方公共団体の連携強化等も盛り込まれました。法律が円滑に運用されるためには、私たち自身が率先して、改正障害者差別解消法の理解啓発や周知活動に取り組んでいくことが求められます。

さらに、超高齢化社会のなかで、どのような場面にあっても、障害を理由に不利益を被ることがないよう、また、障害のある人が孤独・孤立に陥らないよう、国及び地方自治体への働きかけに努め、障害理解に対する関心と認識が地域社会に根づくよう取り組むことも肝要です。

コロナ禍を経て、さまざまな経験を積むなかで、日身連は、ICTの活用といった新しい環境をうまく取り入れながら、加盟団体の皆さまとの一層の連携強化に努め、当事者参画のもとで、多様性を認め合い、ユニバーサルデザインの街づくりと心のバリアフリーの一層の促進にむけ取り組んでいきたいと思っております。そして、全国の加盟団体の皆さま並びに日頃よりご支援いただいている関係者の皆さまとともに、地域共生社会の実現を目指し鋭意努力してまいります。引き続き、日身連の活動に対しまして、特段のご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、すべての皆さまにとってより良き一年となりますよう祈念申し上げ、年頭のごあいさついたします。

12月25日、日身連副会長の交替や、要望事項の取りまとめなどを主な議題として、第2回定例理事会がオンラインで開催されました。

副会長の交替は、関東甲信越静岡ブロック推薦の小西慶一(せいき)副会長のご逝去に伴うもので、茨城県の荻津和良(わら)理事が当該ブロックから推薦され、承認されました。

# 令和5年度第2回定例理事会 日身連副会長の交替など



発行所  
社会福祉法人  
日本身体障害者団体連合会  
(中央障害者社会参加推進センター)  
発行人 阿部 一彦  
東京都豊島区目黒3丁目4の3  
ティアダックビル4階  
TEL03-3565-3399(代)  
FAX03-3565-3349  
http://www.nissinren.or.jp  
Japanese Federation of  
Organizations of the  
Disabled Persons (JFOD)  
年間購読料 正会員1部 300円  
非会員1部 1000円

◆新副会長のお知らせ  
◎任期・令和5年12月25日から令和6会計年度に関する定時評議員会最終日まで  
荻津和良(一般社団法人茨城県身体障害者福祉団体連合会会長)

各ブロックや政令指定都市等からいただいた要望事項については、改正障害者差別解消法の施行等を踏まえた障害者施策や、バリアフリー施策などに関するものを中心に、延べ64件の要望が寄せられました。理事会ではこれらの整理を行った上で、内容が重複するものなどもあることから、組織・施策等検討委員会において内容を精査した後、正副会長会での確認を経て各府省庁へ提出することが了承されました。

そのほか、在宅勤務規程及び文書管理規程の作成、並びに在宅勤務規程の作成にあたっての就業規則の一部改正について、承認されました。



第2回定例理事会の様相

# 障害者雇用分科会 今年度目標について中間評価

12月27日、第130回労働政策審議会障害者雇用分科会がオンライン併用で開催されました。

会議は、雇用分科会で設定した2023年度目標について、12月時点で把握できる直近の数値(上半期・4月～9月)に基づいた中間評価の状況について議論されました。

ハローワークにおける障害者の就職件数については、上半期の実績が5万6269件で、コロナ禍以前の2019年を1.9%上回るペースで推移しており、新規求職申込件数、障害者専用求人数とも、コロナ以前の数値を上回る実績となりました。

一方で、企業に対し、障害者の就業場所となる施設・設備(庭園やサテライトオフィス等)、業務の提供等を行っているいわゆる障害者雇用ビジネスに対する実態把握の取り組みについては、第128回雇用分科会において報告された内容を時点修正したものが報告されました。

今回の雇用分科会より委員として参画した、岡本敏美副会長は、一就職件数が増加しているのは、ハローワーク等関係機関のご努力によるものと思えます。引き続き当事者の意見を聞いて求人者とマッチングできるように、支援をお願いします。などの意見を述べました。

# EV充電施設のバリアフリーガイドライン 策定にむけヒアリングが開催

政府では、現在、2035年までに乗用車新車販売で電動車100%の数値目標を掲げ、クリーンエネルギー白動車の普及と充電器等設置を進めています。経産省では中長期的に持続可能

で利便性の高い充電インフラの整備にむけ、昨年、検討会を立ち上げ、充電インフラ整備促進にむけた指針を策定しました。こうしたなかで、EV充電施設に関して「UD・バリアフリー」の

項目を設け、その対応を進める上で有効なガイドラインの策定にむけ、障害者団体とのヒアリングが行われることになりました。

日身連においては、国交省及び経産省とのヒアリングが、12月8日にオンラインで行われました。ヒアリングでは、①現状、EV自動車を利用する車椅子使用者の方がどの程度いるか、②EV充電区画の設置にあたって当事者参画の現場見学や検討への関与をされ

# 小型旅客船乗組員教育訓練教本見直しにむけ 障害者団体とのヒアリングが開催

一昨年の知床遊覧船の事故を契機に、海上運送法等の一部を改正する法律において、小型旅客船の乗組員に対する初任時の教育訓練が新たに義務化されました。そこで、国交省では、初任教育訓練として実施する事項のうち、乗下船の接遇と緊急時の避難、また、旅客の避難について定期的に実施する教育訓練向けの安全教本の見直しにむけ、支援を必要とする方々の意見を反映するため、障害者団体に対するヒアリングを行い、日身連では浅香博文副会長が参加しました。

11月30日にオンラインで行われたヒアリングでは、旅客船を移動手段とし

たことがあるか、③EV充電機器及びEV充電が設置された駐車スペースを利用する際の使いづらさや、今後整備を進めていく上での考慮事項等に対する意見が聴取されました。EV充電施設の利用経験がないなかでのヒアリングでしたが、将来、利用することを見据えながら意見交換が行われました。日身連からは、阿部一彦会長、岡本敏美副会長、荻津和良副会長が出席しました。

た場合の懸念事項や心配事、乗組員に教育してもらいたいこと等の一般的な事項のほか、乗下船時における接遇のあり方(障害特性を踏まえ考慮してもらいたいことや船内が混雑している場合の対応等)や、緊急時の避難(避難時や避難案内での考慮または配慮すべきことや救命胴衣の着用、落水・傷病時の対応や避難機器の利用に際して考慮すべきこと)等について意見交換が行われました。

国交省では、今回のヒアリングを踏まえ、1月を目途に「小型旅客船の乗組員に対する特定教育訓練教材」が公表される予定です。

# 特集

## ニーズ・シーズマツチング交流会2023 支援機器を作る人と使う人の交流会 東京・大阪・ウェブで開催



山梨 徳治氏 佃井 敬道氏 (一般財団法人大阪市身体障害者団体協議会)

障害当事者の思いや要望をよりの確にとらえた支援機器の開発につなげることを目的に、障害当事者(ニーズ側)と支援機器の開発者(シーズ側)が自由に意見交換を行う場として毎年開催されている「ニーズ・シーズマツチング交流会2023」(以下、「交流会」)が東京・大阪・ウェブ上でそれぞれ開催されました。

前年度に引き続きリアルとウェブの併催となった本交流会は、大阪会場が11月27日、29日に大阪マーチャングダイズ・マート(大阪市中央区)で、東京会場は12月12日、14日に東京都立産業貿易センター浜松町館(東京都港区)にて開催(主催:公益財団法人テクノエイド協会、厚生労働省)され、2会場でのべ129社の出展がありました。

基調講演として両会場で、日本義肢装具学会義肢装具専門医でもある浅見豊子氏(佐賀大学医学部付属病院リハビリテーション科診療教授)が、「ニーズをとらえた福祉機器の開発と評価」開発者と障害者に求められること」と題した講演を行いました。近年、自立支援や介護支援、情緒・認知支援等のために多くの福祉機器が開発されています。実際に臨床現場で使用されています。一方で、開発者と障害者、そして障害者以外のユーザーのニーズにある隔たりが、これらの普及促進の足かせになっていると感ずることがある、と述べられ、

福祉機器の普及において、福祉機器に関わる者に求められるものは何か」と問いかけられました。ウェブセミナーでは行政の取り組みとして、「障害者自立支援機器等開発促進事業の実施について」と題し、主催者でもある厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課 自立支援振興室の福祉工学専門官 中村美緒氏が講演されました。

会場ではいくつかの障害当事者団体が、支援機器を使う側の立場で出展・参加しました。大阪会場には、一般社団法人大阪市身体障害者団体協議会より佃井敬道(とよい)通評議員、山梨徳治(やまがし)理事、東京会場には菊地通雄(きくち)常務理事兼事務局長が参加され、開発者や企業と交流を行いました。

なお、ウェブ上の交流会は1月31日まで開催され、オンラインで出展者と交流することができます。詳細は、次のウェブページにアクセスしてください。

▼ニーズ・シーズマツチング交流会2023 ウェブページ(1月31日まで)  
<https://www.techno-aids.or.jp/2023koryukai/web/hall/cms/>



令和5年12月、日身連役員等の各委員会会議等への出席状況。

○12月1日(金)

▼九州ブロック身体障害者相談員研修会・J・COMホルトホール大分(大分県太田市)／山城充正副会長

▼国交省テーマ別意見交換会肢体不自由及び妊産婦・乳幼児連れ・WEB参加／菊地通雄常務理事兼事務局長

○12月4日(月)

▼日本障害フォーラム(JDF)三役会・WEB開催／阿部一彦会長

○12月5日(火)

▼国交省テーマ別意見交換会視覚障害、聴覚障害、知的障害、発達障害、精神障害、認知症及び高齢者・WEB参加／菊地通雄常務理事兼事務局長

○12月6日(水)

▼JDF全国フォーラム・WEB開催／阿部一彦会長

○12月8日(金)

▼国交省・経産省EV充電施設等ヒアリング・WEB開催／阿部一彦会長、岡本敏美副会長、荻津和良理事

○12月11日(月)

▼厚労省社会保障審議会障害者部会・WEB参加／阿部一彦会長

▼正副会長会第5回・WEB開催

○12月12日(火)

▼NHKアナウンサー室(命を守る呼びかけ)に関するインタビュー／阿部一彦会長

○12月13日(水)

▼日本パラスポーツ協会臨時評議員会・WEB参加／阿部一彦会長  
▼ニーズ・シーズマッチング交流会 東京(東京都立産業貿易センター浜松町館(東京都港区))／菊地通雄常務理事兼事務局長

○12月20日(水)

▼障害者110番事業研修会・ハイブリッド開催(配信会場：AP東京丸の内(東京都千代田区))／阿部一彦会長、菊地通雄常務理事兼事務局長

○12月21日(木)

▼第5回全国社会福祉協議会(全社協)政策委員会幹事会、全社協会議室(東京都千代田区)／阿部一彦会長  
▼全社協福祉ビジョン2020検証準備委員会、全社協会議室(東京都千代田区)／阿部一彦会長

○12月25日(月)

▼令和5年度第2回定例理事会・WEB開催

○12月26日(火)

▼JDF幹事会・WEB開催／菊地通雄常務理事兼事務局長

○12月27日(水)

▼厚労省労働政策審議会障害者雇用分科会第130回・WEB参加／岡本敏美副会長

JDF書籍のご案内

「みんな、知っておこう!

# 障害者権利条約 総括所見のポイント解説

総括所見の分かりやすい解説冊子です!

2022年8月、国連の障害者権利委員会で、権利条約の実施に関する日本の初めての審査が開かれました。

その結果、委員会から示されたのが総括所見です。

総括所見には、条約の考え方を踏まえた、大変高い目標が示されています。

私たちが日々暮らしている地域や社会をよりよくしていくために、この目標をどのように役立てることができるのか――。

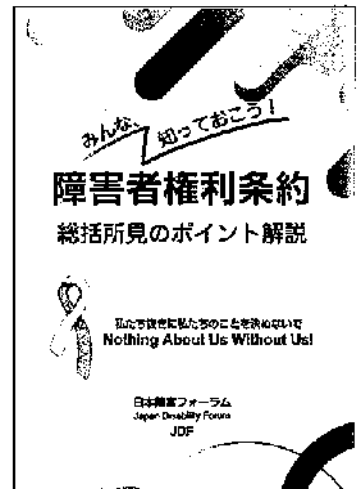
ご一緒に考えるきっかけとなれば幸いです。

日身連加盟団体としてご購入の場合は、特別価格となります。  
詳しくは日身連事務局(TEL 03-3565-3399)までお問合せください。

加盟団体以外からののお申し込みは、日本障害フォーラム(JDF)事務局まで

お問合せ・  
お申し込み先

メール: [jdf\\_info@dinf.ne.jp](mailto:jdf_info@dinf.ne.jp)  
TEL:03-5273-0601 FAX:03-5292-7630



B5判 本文60ページ  
頒 価 500円

# ジパング倶楽部特別会員のご案内



## ジパング倶楽部特別会員における新型コロナウイルス感染症に関する「取り扱いの終了」について

ジパング倶楽部特別会員については、新型コロナウイルス感染症(以下、「コロナ」という)の感染拡大にともない、これまで、更新期限を過ぎた手続きであっても、コロナが理由によるものであれば、期限切れとならないように、更新で取り扱いを行ってまいりました。

このたび、コロナの感染症法上の位置付けが5類に移行したことから、東日本旅客鉄道株式会社より、当該取り扱いを終了する旨、ご連絡がありましたので、**9月30日付をもって当該取り扱いを終了させていただきました。**なにとぞご了承の程、よろしくお願い申し上げます。

■加入資格 身体障害者手帳をお持ちで  
男性満60歳、女性満55歳以上の方

■年会費 1,400円

■きっぷの割引について

- (1) 割引対象となるきっぷ: JR線を「片道、往復、連続」で201km以上ご利用される場合、特急券・グリーン券・指定券などが割引されます。(新幹線「のぞみ」「みずほ」など一部割引とならないきっぷがあります)
- (2) 割引の内容: 3割引(ただし新規会員(期限切れ会

- 員含む)は初回3回まで2割引となります)
- (3) 割引とならない期間: 4月27日～5月6日、8月10日～8月19日、12月28日～1月6日の全ての期間
  - (4) 介助者の割引: 第1種身体障害者の方で、介助者が同行される場合は、介助者も同様の割引となります

### ■お申込みにあたっての注意点

- (1) お申込みをいただいてから、お手元にジパング手帳が届くまで約3～4週間程度かかります。ご旅行の際は余裕をもってお申込みください
- (2) 会員誌などの特典サービスはありません
- (3) 1年ごとの更新のお知らせ等は差し上げていませんので、手帳の使用期限には十分ご注意ください

### ■お申込み方法

各都道府県・政令市の日身連加盟団体もしくは取扱団体にお問い合わせください

電話: 03-3565-3399

FAX: 03-3565-3349

ジパング倶楽部特別会員取扱団体一覧▶



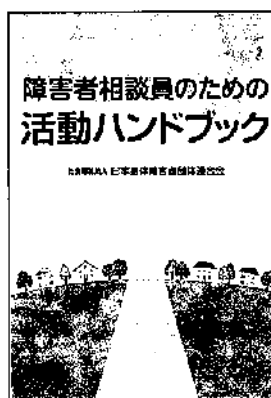
## 新刊 障害者相談員のための活動ハンドブック

ごあんない 2021年4月発行 A5判/122頁 頒布価格1,000円(税込)

当会は、かねてより「障害者相談員活動」の促進を図るため、研修事業とともに、「手引書」や「事例集」の作成に取り組んできました。そうしたなかで、本書の前身となる『障害者相談活動のあり方・すすめ方』の発行から10数年が経ち、各方面からハンドブックの増刷や改訂のご希望をいただいて参りました。そうしたご希望に応え、今般、より活用しやすいハンドブックとして、『障害者相談員のための活動ハンドブック』を発行いたしました。本書は、相談支援をすすめる上での相談員としてのあり様や、障害者関係の制度等に関する基礎的な知識や技術を収めたハンドブックです。障害者相談員はもとより、障害者の相談を担当される方や団体関係者の方々の参考教材として是非ご活用ください。

### お問合せ・お申し込み先

社会福祉法人日本身体障害者団体連合会 事務局 〒171-0031 東京都豊島区目白3-4-3  
電話 03-3565-3399 / FAX 03-3565-3349 URL <https://www.nissinren.or.jp>



<p>一般社団法人 宮崎県身体障害者団体連合会 会長 永田 照明 880 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター内 0007 TEL(0985)26-2051 FAX(0985)55-0258 都城市高城地区身体障害者福祉会 会長 永田 照明</p>	<p>社会福祉法人 つながり・さすな・ほほえみ 沖縄県身体障害者福祉協会 〒901-0516 沖縄県八重瀬町字仲座 1038-1 TEL 098-851-3455 FAX 098-851-3855 ～ 法人創立 50周年になりました ～</p>	<p>さわやかな思いやりを広げています 公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会 〒804-0067 北九州市 戸畑区汐井町1-6 ウェルとばた6 階 電話 093-863-5555 FAX 093-863-5551</p>	<p>障がい者の視点から 誰もが安心して暮らせる 社会をめざす 社会福祉法人 福岡市身体障害者福祉協会 福岡市中央区荒戸3-3-39 市民福祉プラザ4F TEL092-713-1353 FAX092-713-1393</p>
---	--	--	--

# ★わたしたちは日身連の活動を支援しています★

包摂的な社会づくりを推進する  
日身連の活動を応援します

## Dinami

ディナミー株式会社  
24時間営業フィットネスジム  
エニタイムフィットネス加盟

スピード印刷工房

スピード対面印刷.com  
印刷のプロ速から年間250万枚受注

スピード伝票印刷.com  
印刷のプロ速から年間5万冊伝票受注

スピード社会案内印刷.com  
オシャレな社会案内パンフレットが簡単に

AAスピード冊子印刷.com  
冊子印刷・製本専門店!各種製本に対応!

スピード接写機印刷.com  
接写機専門店!プロの撮像校正で安心!

スピード賞状印刷.com  
心に響く賞状を美しく、格好、スピーディー!

天皇盃 第35回全国車いす駅伝競走大会  
IN KYOTO 2024年3月10日(日)

国立京都国際会館前スタート たびびしスタジアム京都ゴール

全国車いす駅伝競走大会実行委員会  
京都府・京都市身体障害者団体連合会

富田将孝税理士事務所  
税理士 富田 将孝

〒901-2121 沖縄県浦添市内間2-6-3  
TEL 098-979-5642 FAX 098-979-5643

車いす・福祉機器・介護用品  
○北海道・札幌市指定業者○

札幌福祉医療器株式会社

札幌市厚別区もみじ台南6丁目1-5  
TEL 011-897-7074 FAX 011-897-9779

認定NPO法人  
ハートフル福祉基金

仙台市青葉区本町1-13-32  
オーロラビル408  
TEL 022-302-7552  
URL <https://www.hfv-bokin.jp/>

SEKISHO  
SEKISHO GROUP  
関彰商事株式会社

茨城県つくば市二の宮1-23-6 TEL 029-860-5151  
[www.sekisho.co.jp/](http://www.sekisho.co.jp/)

D-solution 在宅就業支援団体  
登録番号 1300003

株式会社ディーソル

東京都中央区日本橋人形町1-8-4  
Tel 03-3668-4361  
Fax 03-3668-1420

活作

東京都中央区明石町14-19  
電話 03-3541-2391  
[www.jisoku.co.jp](http://www.jisoku.co.jp)

横浜市神奈川区大口通68番地1  
小畑商事株式会社  
代表取締役 鹿野 稔  
TEL 045(421)6341(代)

静岡県身体障害者  
福祉事業協会  
理事長 青木憲一  
静岡市葵区城内町1番1号

中村ブレイス 株式会社  
島根県大田市大森町ハ132  
TEL 0854-89-0231  
FAX 0854-89-0018

丸三産業株式会社  
<https://www.marusan-sangyo.co.jp/>

YAMAICHI  
〒858-2119 長崎県南島原市湊町西 1763-1  
TEL 0957-65-1110 FAX 0957-72-5887

南高愛隣会  
理事長 田島光浩

長崎バス

TOTAL SECURITY COMPANY  
防犯警備 アスカ ASUKA

全市町村で障がい者差別解消条例の制定なる!  
社会福祉法人  
山形県身体障害者福祉協会  
会長 安部 眞  
山形市大字大森385番地  
TEL 023-686-3690/FAX 023-686-3723

五橋あい・はーと  
仙台市青葉区五橋12-2  
TEL-FAX 022-721-1241

一般財団法人  
栃木県身体障害者福祉会連合会  
〒320-8508 宇都宮市若草 1-10-6  
(TEL)028-624-8408 (FAX)028-624-8418  
URL <http://www.tochishinren.jp/>

社会福祉法人  
千葉県身体障害者福祉協会  
理事長 本宮 敏雄  
電話 043-245-1746

公益社団法人  
東京都身体障害者団体連合会  
会長 三宅 裕

NPO法人  
静岡県身体障害者  
団体連合会  
理事長 青木憲一  
静岡市葵区城内町1番1号

社会福祉法人  
石川県身体障害者団体連合会  
会長 田中 弘幸  
〒920-金沢市本多町3-1-10  
8557 石川県社会福祉会館内  
TEL-FAX 076-232-8372

神戸市身体障害者団体連合会  
神戸市障害者社会参加推進センター  
〒650-0018  
神戸市中央区橋通3-4-1  
神戸市立総合福祉センター内  
☎ 078-341-8644 FAX 078-341-7706

社会福祉法人  
徳島県身体障害者連合会  
〒770-徳島市南矢三町2-1-59  
0035 徳島県立障がい者交流プラザ内  
TEL 088-631-6266  
FAX 088-631-6211

公益財団法人  
愛媛県身体障害者団体連合会  
会長 河内 修二  
愛媛県松山市持田町3-8-15  
愛媛県総合社会福祉会館内  
TEL 089-921-4772 FAX 089-921-4844

名古屋にお越しの際はご用命ください  
名身連ヘルパーセンター  
会費や観光、コンサートなど、  
ガイドヘルパーを同行しませんか?  
県外からのご利用実績多数!  
名身連旅行センターでホテルや交通の  
手配も承りますのでお気軽に。

公益財団法人  
福岡県身体障害者福祉協会  
福岡県春日市原町3-1-7  
福岡県総合福祉センター6階  
☎ 092-584-6067 FAX 092-584-6070

資金獲得のための福祉販売  
(物品販売)のご用命は...  
一般社団法人  
しんしよん熊本  
TEL 096-354-7477  
FAX 096-354-4136  
<https://shinsyorenkuma.com/>

大分県身体障害者福祉協会  
大分国際車いす  
マラソン大会

社会福祉法人  
名古屋身体障害者福祉連合会  
〒456-0022  
名古屋市中区横田二丁目4番16号  
電話  
法人本部 052-682-0878  
ヘルパーセンター 052-684-7373  
旅行センター 052-682-0878  
HP <http://www.meishinren.or.jp/>